



バイロイト音楽祭の 秘められた歴史 ワーグナーとヒトラー

沖縄県公務員医師会
安次嶺 馨

バイロイト音楽祭は、リヒャルト・ワーグナー (Richard Wagner 1813 ~ 1883 年) という稀代のオペラ作曲家が、1876 年に始めた歴史的な音楽祭である。作曲家三枝成彰氏によれば、ワーグナーは「自己顕示欲の塊、自らの欲望を満たすため借金、踏み倒しを繰り返す、革命活動、国外逃亡、不倫略奪愛」などなど、かなりの悪人である。一方、音楽家としてのワーグナーの凄さは比類なきもので、あらゆる人々を惹きつける圧倒的な音楽性があり、ワーグナー以後の作曲家で、彼の影響を受けなかった者はいないという。ワーグナーの信奉者は「ワグネリアン」と呼ばれる。

バイロイト音楽祭は、世界的な指揮者、演出家が招かれ、さながら「ワーグナー教」の神事に、多くの巡礼者が集う様相を呈する。しかし、数年ごとに行われる新演出の際は、賛否両論入り乱れて大騒ぎになることもあるようだ。

ワーグナーは 1883 年 2 月、69 歳で死亡し、遺体はヴァーンフリート館の裏庭に埋葬された。葬儀は王族に匹敵する豪華さだったという。

ところで、熱烈なワグネリアンは国家元首の中にもいた。バイエルン王国のルートヴィヒ二世とドイツ帝国の宰相ヒトラーである。ルートヴィヒ二世は 15 歳の時、ワーグナーのオペラ「ローエングリン」を観て熱狂し、たちまち、ワーグナーの虜になった。18 歳の時、若き国王はワーグナーを王宮に招き、50 歳のワーグナーに会って、彼を全面的に支援することを約束した。しかし、国の財政を傾けるほどにワーグナーに傾倒したルートヴィヒは、臣下たちに

より城内に幽閉され、若くして謎の死を遂げた。

一方、ヒトラーは、ワーグナーが死んで 6 年後の 1889 年、オーストリア第 3 の都市リンツ郊外で生まれた。ヒトラーの父は彼が 13 歳の時、母は 18 歳の時に死亡する。彼は、1906 年 (17 歳)、ウィーン美術アカデミーを受験し、不合格となる。以後、ウィーン市内で住居を転々とし、浮浪者として警察に補導されることもあった。そのような中、ウィーンの宮廷歌劇場の安価な立ち見席で、ワーグナーのオペラに熱中した。「トリスタンとイゾルデ」は 40 回以上、「ニーベルングの指輪」は合わせて 140 回以上観劇したという。

1914 年、ヒトラー 25 歳の時、第 1 次世界大戦が起こる。ドイツ社会の敗戦後の混乱の中で、1919 年、ヒトラーはドイツ労働者党に入党し、政治活動を始めるや、たちまち頭角を現す。

1923 年 5 月のある日、ヒトラーはバイロイトのヴァーンフリート館を訪ねて、ワーグナー家の人々に会った。ミュンヘンで急速に知名度を上げた「ドイツの救い手」として家族に迎えられた。ヒトラーはヴァーンフリート館の裏庭にあるワーグナーの墓の前で祈り、その目には感激の涙が光っていた。ヒトラーはワーグナーのオペラの主人公のように、彼自身が民族の救世主となるべきことを自覚した。この後、ヒトラーはワーグナー一族との親交を深め、ワーグナーの思想と音楽にさらに傾倒する。ヒトラーが権力を握り、ナチの独裁政権がドイツを席卷した時、国威発揚のためにワーグナーの音楽を最大限に利用した。

私は、2022 年 8 月、バイロイト音楽祭に参加した。その時、ワーグナー博物館となっているヴァーンフリート館を訪ね、裏庭のワーグナーの墓の前に佇んだ。夏の日の昼下がり、木立に囲まれた静寂な雰囲気の中で、しばし、ワーグナーの生涯に思いを馳せた。今思えば、ちょうど 100 年前の 5 月にヒトラーが感涙を流した同じ場所に、私は立っていたことになる。私はワグネリアンではないが、ワーグナーの音楽



を知ることによって、私の日常が豊かなものになったと感じる。

参考文献

- 1) 三枝成彰.『大作曲家たちの履歴書』中央公論社, 1997
- 2) ヨアヒム・ケラー著, 橋正樹訳.『ワーグナーとヒトラー「ユダヤ」にとり憑かれた預言者と執行者』三交社, 1999



**私の通勤路は
「龍の道」**

おもと会グループ特別顧問
琉球大学 名誉教授
藤田 次郎

2022年3月31日をもって、琉球大学医学部を退官した。退官後は縁があっておもと会グループに特別顧問としてお世話になることになった。主に天久の大浜第一病院での勤務となり、あっという間に1年が経過した。

大浜第一病院はゆったりとした敷地の中にあり、また病院の内部はホテルのようなゴージャスな造りである。中でも素晴らしいのが中庭である。患者さんの憩いの場となっている。以前にこのコラムに「琉球大学医学部中庭の設計図」という随筆¹⁾を掲載した。琉球大学医学部の中庭(女体がイメージされている)と同様に、大浜第一病院の中庭はパワースポットであると直感した。ただしパワーがあるのは中庭ではなく、その外側の海を臨む、おそらく埋め立て前の海岸線であると感じていた。たまたま琉球大学病院感染対策室とゆかりのある女性に案内してもらい、その部分に「龍神の御嶽」が点在していることを確認できた。中庭の海側から来るパワーは、「龍神の御嶽」を繋ぐ「龍の道」に由来すると理解することができた。

まず「龍神の御嶽」の場所を確認しておこう。多く是那覇市内に存在している。次に「龍神の御嶽」にそれぞれ祀られている神様の名前を示す²⁾。那覇市の地図にそれぞれの場所をプロットすると、図1のようになる²⁾。



図1 琉球八社と龍神の御嶽 (文献2より引用)

- ① 仁天屋船ひ久姫神
- ② 天受久女龍宮王御神
- ③ 仁天屋船久久姫神
- ④ 弁天負久知姫神
- ⑤ 弁天負泰彦大神
- ⑥ 天龍大御神
- ⑦ 天久臣乙女王神
- ⑧ 中臣幸乙女王御神
- ⑨ 天風竜大神
- ⑩ 天火竜大神
- ⑪ 天水竜大神
- ⑫ 弁天負百津姫神

なお同じ地図上には琉球八社のうち6社が記載されている²⁾。図1では薄い○の番号で示される。なお琉球八社の①は、「龍神の御嶽」の②と、また琉球八社の③は「龍神の御嶽」の⑤と重なる。

- ① 琉球八社 沖宮
- ② 琉球八社 波上宮
- ③ 琉球八社 天久宮



めったにないが70cmを超えると「(夢の) 70オーバー」といって釣り仲間に自慢することになる。タマン釣師が憧れるのが「ナナハン」と呼ばれている75cmを超えるタマンである。

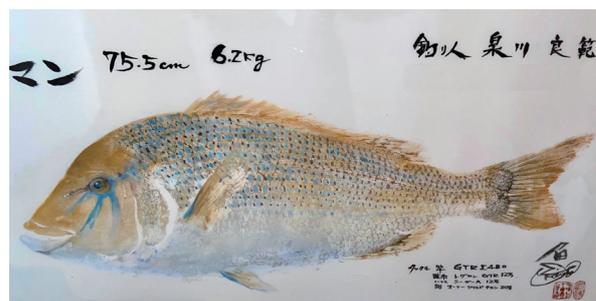
タマン釣りは、ほかの釣りと同様に知識・情報や道具、仕掛け、釣法があり、それなりに精通していないと結果に繋がらない。一番の近道は結果を出している釣人と知り合うとか、釣りの同好会に入るとかである。かく言う私も「浜笛吹研究会」なるものに入会して研鑽を積んでいた。

さて、その日は夜中にアラームで目を覚ました。気圧の影響か眠くてだるい。豆球で薄暗い布団の上に立ち、予定していた釣行を中止するか迷っていた。風雨の音が外から聞こえていたからである。タマン釣りで大事な要素は、1) 気象(天気や気圧)、2) 場所(ポイントと呼ぶ)、3) 時期(季節)、4) 月齢(月の満ち欠け具合)、5) 時合い(潮の時間)、6) 仕掛け(タックルと言う)、7) 餌(種類・形状・鮮度)、8) 技術・練度(メンタルも)、9) 運、である。これらの変数の複雑連立方程式の解がセンチメートルとなって帰ってくるのである。全ての条件が揃わないとナナハンには会えない。「この天気では今日もダメかもしれない、、寒いし寝とこうかな」と布団に入りかけた。しかし、何気なく気持ちを持ち直した。後から考えるとこの小さな決断が運命の分かれ目であった。

午前2時にポイントについて、明け方暗い満潮直前にタマンがやって来るとイメージして、竿を出した。夜明け前の4時20分頃が勝負と想像していた。不思議と雨が止み空に星がたくさん見えて来た。波と風も静かになり、釣れそうな雰囲気立ち込める。この静寂がたまらない。夜空と一体となったような感覚である。実際には期待通り釣れないことの方が多く、夢想したイメージに裏切られることが多いのが現実である。その証拠にたまに魚がヒットすると飛び上がるように驚き興奮するものだ。

その夜も可能性という夢に浸っていた。すると、それは突然やって来た。砂地に突き立てて

いた竿がグインとひん曲がり竿先が海中に向かっていている。道糸がリールから逆回転して出ている。「ジーーーーー」。アドレナリンが噴きでてくる。竿を取り両足を前に広げて座り込むようにジャンプ、と股の中心に竿を立てて両手で思い切り竿を掴む。腕が伸びきって竿が折れるかと思うくらい曲がっている。必死にリールを巻きながらタマンと駆け引きする。通常は前後にやりとりをするうちに体力的にこちらが勝つのであるが、今回は終盤に横に走り出した。この時に道糸が海中の岩などに触れようものなら、いっぺんに切れて逃げられてしまう。ヤツはそれを狙っているのだ。しかし、砂浜のビーチにその岩は点在するものの触れることがなかった。「運」である。やがてタマンが砂浜にその姿を現した。声が出せず息をのんだ。釣具屋さんで検量すると、75.5cm(6.2kg)、初のナナハンであった(写真)。



ナナハントマンの魚拓

磯(ビーチ)から竿を出してこれだけ大きな魚が釣れるのだから、よく考えてみると沖縄は夢のような土地である。

この4年後に再びナナハンに出会う機会を得た。その顛末は次の機会に書きたいと思う。趣味の自慢話におつき合い下さりありがとうございました。





温泉、いいですよ

名護市屋我地診療所
小野寺 隆

新型コロナが5類に移行しましたが、まだまだ診療において大変な状況が続いているところも多いかと思えます。私自身も診療における精神的負担はやや軽減したかなと感じておりますが、まだまだ忙しい毎日です。

そういう中で、もし休暇が取れたら何をしたいか、と問われると私はゆっくり温泉に浸かって過ごしたいと答えるでしょう。

北海道在住時は身近に温泉地があり、週末によく日帰り入浴に行っておりました。

北海道生まれなのに寒さが苦手で、現在の沖縄での生活は快適なのですが、温泉に関してだけは冬の寒い時期に露天風呂に浸かるのが最高の癒しになっていました。

入浴後のビールも最高です。

全国各地の温泉を回ったわけではありませんが、北海道の登別温泉、ニセコ温泉郷、十勝川温泉、宮城の秋保温泉、群馬の草津温泉、兵庫の有馬温泉、九州の別府温泉（有名なところばかりですが）はおすすりめです。

知っておられる方は少ないかもしれませんが、北海道長万部の二股ラジウム温泉に1回入浴しただけで私が悩んでいた腰痛が改善したという驚きのこともありました。

ところが沖縄に来て、シャワーだけで済ます方が多いことに驚きました。

温かい気候の時期が長い沖縄では浴槽に浸かって温まるというよりはシャワー浴の方が気持ちいいから、また浴槽に浸かると入浴後に汗をかいてしまうということなのでしょう。確かに私も沖縄での夏はこまめにシャワー浴で済ませることもありますが、やはり浴槽にゆっくり浸かると落ち着きます。

沖縄で温泉が話題に上ることは少ないかとは思いますが、皆様、一度県外の温泉地を旅されてはいかがでしょうか。



開業そして閉院

あがりえクリニック
院長 萩原 真理

東日本大震災の年に開業し、コロナの終息が叫ばれる年に閉院する。足掛け12年、短かったな。病院を辞め、医者人生最後の仕上げとして「開業」をと沖縄に来た。親戚がいるわけでもなく、誘ってくれる知り合いがいるわけでもないこの沖縄で。

沖縄との出会いは、米国海軍病院でインターンをしたことだ。たった1年だったがすぐに沖縄の虜になり、人生の最後を送るのは沖縄と決めた。内地の大学病院や地域の病院、僻地の診療所などに勤務して研鑽を積み、いよいよ沖縄に来た。右も左もわからなかったが、コンサルタントの助けを借りて開業にこぎつけた。それが今のクリニックだった。

あれから色々あったなあ。診療が終わった後、スタッフとの話し合いに何時間も費やしたり、モンスター・ペイシェントの対応に苦慮したり。でも患者さんたちとの触れ合いは楽しく、診療は私の天職と今まで突っ走ってきた。

開業後も年に数回帰省して母の様子を見ていたが、足腰の衰えは年相応と思っていた。しかし開業して5、6年経ったころ、母が急に老け込んで見えた。原因は白髪頭だ。以前は髪を黒く染め、好みの紺色のスーツを着こなして、若く見せようと化粧に余念がなかった母。髪を染めない理由を聞いたら「美容室に通うのが面倒」という。見ると下着がズボンからはみ出ている。デイケアの利用を勧めたが、自分はそこまでボケてないと怒り出す。そろそろ限界だ。沖縄に移住するよう母を説得したが、「私は一人で大



生活のリズムが仕事中心となり、囲碁大会への参加は自然と足が遠のくようになった。

50代半ばにして、職場環境が変わると生活リズムも安定した。

日曜日は休養日でちゃんと休みが取れる。ごく当たり前のことがとても嬉しく感じた。

再び大会にも参加するようになり、新たな囲碁仲間との交流も始まった。

小学生から80代の方まで範囲は広い。

研ぎ澄まされた勝負を味わう喜びと、老若男女織り交ぜた仲間たちと囲碁を打つ喜びで私も少し若返った気分だ。

つい最近、今年に入ってからの話だが、中部地区の囲碁仲間と私ともよく対戦する相手が県大会で優勝し九州派遣が決まった。別の一人もやはり県大会を制覇し、全国大会派遣が決まった。

頂上はとても高いのだが、あきらめたら何も得られないので、地道に参加を続けよう。

最後に今年の成績を記す。

新春囲碁最強戦：準優勝

祐徳本因坊戦：4位

追記)

この随筆を書いた後ですが、6月18日(日)に毎日新聞主催のアマ本因坊戦の沖縄県予選が行われ、初優勝を果たすことができました。

8月26日～27日の全国大会に参加することとなりました。

この随筆を書いたおかげでしょうか？

何度も逆転勝ちに恵まれ、勝ち運が巡ってきたように思います。

初めての全国大会ですが、頑張ってきます。



間際医師のボヤキ



那覇市立病院
伊波 徹

私は2年前に還暦を迎え、最近どのように仕事をランディングしていくかを考えるようになってきた。私は小児科医であり、またサブスペシャリティとして小児の循環器疾患も担当している。これまで長く1人でやってきたので、自分が辞めた後の事が問題であったが、その問題も解決した。

昨年4月に当院に赴任して来た40歳手前のバリバリの医師、彼も循環器をサブスペシャリティとしている。知識、技術ともに素晴らしく、とても優秀な小児科医だ。その上性格も温厚で申し分ないと来ている。すでに職場の仲間のハートも驚掴みだ。

もうこのサブスペシャリティにおいてはいつ身を引いても大丈夫だと思っている。

最近は管理職的な仕事为主であり、医局員の労働環境を整備していく仕事が多くなってきた。それぞれの意見を聞いて調整していくのだが、最近は“まあ、なんと意見の多い事！”とよく思う。“我々の頃は上司にこんなにも意見は言えなかったな”と若い頃を振り返るが、その頃はハラスメントが日常的であり、意見が言える今はその点に関しては良い方向に向かっていくのだろう。少なくとも自分自身はハラスメント的な事はしていないと思っているのだが…(笑)。

口にしないようにと思いながら「今の若い者は…」とつい口にしてしまう時がある。

同世代であれば同じ時代を経験する中で共通理解し得るものが多いが、世代が違えば共通理解し得るものも少なくなる。何か意見の違いがあれば個人ではなく世代としての違和感に置き換え、一括りで「今の若い者は…」という発言

5の追加公演のチケットを抽選販売するというニュースを偶然目にし、ダメ元で申し込んだら当選した。もう浮足立つとはこのことだ。当日までソワソワしっぱなしである。私、夫、高校生の長女の3人の1泊2日弾丸おとな旅。小さな子どもたちが居ないおとな旅は、なんと楽なこと。朝一の便で東京へ到着し、韓国好きの長女の希望で新大久保へ。韓国スイーツ、韓国コスメショップ、韓国料理店のランチと、一通り新大久保を楽しんだ後、いざ東京ドームへ。物販コーナーでタオルやTシャツでも購入して入場しようとのんきに考えていたら、まさかの売り切れ。ああ、新大久保でのんびり参鶏湯を食べるんじゃなかったと後悔してももう遅い。会場は既にどこへ並べばいいのかわからないほど多くの人で溢れかえり、すし詰め状態。梨泰院のハロウィン圧死事故を思い出す。下の子たちを連れてこなくて本当によかった。

ようやく入場したところで、東京ドームのあまりの広さと高さに驚く。私たちの席は、外野席とはいえ1階S席のなんと前から10列目。ステージに立つ人が肉眼でもはっきり見える席。アダムと目が合うかもしれぬ。もはや運命すら感じる。ドームと言えばビールでしょ、とビールも購入したが、気持ちが高ぶりすぎて喉を通らない。ステージ上のライトが煌めき、1曲目が流れてくると同時に、アダムが出てきた瞬間の歓喜の嵐。もう「キャー」ではなく「ギャー」に近い。目の前に、同じ空間に、あのマルーン5がいるのだ。魅力的な歌声に体中がしびれ、酔いしれ、気絶寸前。コロナ禍の暗黒の3年を思い出し、涙がでる。圧巻のライブパフォーマンスに、会場中の人々が一体となって歌い踊る光景を目の当たりにし、音楽の力の凄さを改めて実感した。帰沖後も、車中や自宅では永遠とマルーン5が流れ、ライブの感動の余韻に浸り続けていたのは言うまでもない。

さて、今年は何の音楽イベントに参加しようか。“No Music, No Life”



人工知能との コミュニケーション

琉球大学
亜熱帯島嶼科学超域研究推進機構
石川 千恵

先日（令和5年5月15日）、ダイヤモンド・プリンセス号が3年3ヶ月ぶりに沖縄に寄港したそうです。思えば、3年前県内で初めての新型コロナウイルス感染者は、この船の乗客をのせたタクシー運転手の方でした。今ではこの感染症も5類に分類され、報告も週1回の定点報告となっています。実際の感染者数は全然減少していないと理解していても、感染者数が連日トップニュースで報道されていた頃に比べると静かに過ごさせています。

さて、令和になって首里城焼失にコロナ禍とつらいこともありましたが、一方ではスポーツに随分と元気をもらいました。ラグビーW杯、東京オリンピック、北京冬季オリンピック、サッカーW杯に野球のWBC。さらに、今年8月には沖縄でバスケットボールW杯があります。今年のBリーグでは琉球ゴールデンキングスが初優勝。沖縄市のアリーナは国際的にみても素晴らしい設備だそうでW杯を迎える土壌は十分です。ところで、サッカーW杯で感心したのが人工知能（AI）の技術です。ゴールラインでの判定はかなり話題になりましたし、高性能カメラの技術もあり試合もわかりやすかったです。他にもAIで選手やボールを自動追尾したり、リアルタイムで選手や試合のデータを反映させたりとスポーツ観戦も進化しているようです。また、AI搭載のバスケットボールロボットも存在するようで、AI技術の進歩には驚くばかりです。最近、診療でもAI問診が利用できるようになりました。AIが問診してくれて、鑑別診断も列挙されます。とはいえ、時々おかしな質問を繰り返すこともあり、人による問診はまだ必須といったところです。ただ、画像診断に関してはAIで用いられる深層学習と

相性が良く、かなり進んでいるようで、AI問診でもAIの学習が深まれば、結構便利なシステムになるのではと期待しています。

生成AIでは、クリエイティブな作業が可能です。話題のChatGPTの他、MicrosoftのBing AIやGoogleのBardが利用できます。现阶段では「生成される情報は不正確または不適切な場合があります」と注釈のついた生成AIですが、Bingでは生成した文章に情報元もリンクとして追加されるので、回答の真偽性の確認が行いやすくなっています。また、Bardは数パターンの回答を提供してくれます。Bardに遅刻の言い訳を相談したら、「渋滞」、「寝坊」など遅刻の理由を箇条書きにしたあっさりしたものから、「できるだけ早く連絡する」、「今後の対策を伝える」など相手に配慮した提案もしてくれます。さらには、Bingで「小学生の女の子の物語を書いて」とお願いしたら「どうぞお読みください」と「ひまわりちゃん」という子が主人公の物語を書いてくれました。文章以外に画像を作成することもでき、「ひまわりちゃん」の画像作成をお願いしたら、すぐにかわいい女の子を描いてくれました。他にも、「怒りのモナ・リザ」では怖いモナ・リザさんが数人現れ、数時間あれば紙芝居の一つ作ることができそうです。そ

のうち、小説をコピーして映画製作もできそうです。生成AIに関しては著作権侵害や情報漏洩といった問題があるようですが、対策も検討されているようで、こちらも期待したいところです。

令和7年度の大学入学共通テストから「情報I」が共通必修科目となります。試作問題をみると、これまでの知識でなんとなく解けそうなものもあれば、全くわからない用語もあります。これからの時代の基礎知識です！と言われると、すでにAI社会から取り残されているのではと不安にもなります。将棋の藤井名人のようなAI越えは無理だとしても、どうにかAIと楽しく付き合っていけたらと願っています。(写真:エスコンフィールド HOKKAIDO に行ってきました。)



お知らせ

文書映像データ管理システムについて (ご案内)

さて、沖縄県医師会では、会員へ各種通知、事業案内、講演会映像等の配信を行う「文書映像データ管理システム」事業を平成23年4月から開始しております。

また、各種通知等につきましては、希望する会員へ郵送等に併せてメール配信を行っております。

なお、「文書映像データ管理システム」(下記URL参照)をご利用いただくにはアカウントとパスワードが必要となっており、また、メール配信を希望する場合は、当システムからお申し込みいただくことになっております。

アカウント・パスワードのご照会並びにご不明な点につきましては、沖縄県医師会事務局(TEL098-888-0087 担当:宮城・國吉)までお電話いただくか、氏名、医療機関名を明記の上omajimusyo@okinawa.med.or.jpまでお問い合わせ下さいませようお願い申し上げます。

○「文書映像データ管理システム」

URL: <https://www.documents.okinawa.med.or.jp/Dshare/header.do?action=login>

※ 当システムは、沖縄県医師会ホームページからもアクセスいただけます。

